

2017年1月12日
愛知製鋼株式会社

ウェアラブル端末の活用と技術の総合展

「第3回 ウェアラブル EXPO」に出展

超低消費電力の電子コンパス及び応用製品を展示

愛知製鋼株式会社(本社:愛知県東海市、社長:藤岡高広)と、同社の子会社であるアイチ・マイクロ・インテリジェント株式会社(本社/愛知県東海市 社長:浅野弘明 略称AMI)は、「第3回ウェアラブル EXPO」に出展します。

当社は、世界で初めてMIセンサ(磁気インピーダンス効果センサ)の製品化に成功し、2002年より、携帯電話、デジタルカメラ、タブレット、ノートパソコンなどモバイル端末用の高感度な電子コンパスとして、累計1億4千万個以上を提供してきました。

今回「第3回ウェアラブル EXPO」の開催にあたり、MIセンサを活用した電子コンパスおよびその応用製品を出展します。さらに、MIセンサで技術提携を行っているローム株式会社(本社:京都府京都市、社長:澤村諭)のウェアラブルデバイス「センサメダル2」も併せて展示します。



1. 会期: 2017年1月18日(水)~20日(金)10:00~18:00(最終日は17:00まで)

2. 会場: 東京ビッグサイト西ホール(小間番号:W21-5)

3. 出展の概要:

(1)高機能素材「アモルファスワイヤ」	結晶構造を持たない優れた軟磁性特性を有する金属ワイヤ(MIセンサの核となる素材)				
(2)超高感度「ナノテラセンサ」	磁気インピーダンス効果を利用した、ウェアラブルデバイスの高精度なモーション・トラッキングを可能とする超高感度磁気センサ				
(3)電子コンパス「AMI306R」	MIセンサを応用した、ウェアラブルデバイスのモーションセンシングに最適な超低消費電力・高感度を実現する3軸電子コンパス				
(4)タブレット型異物検知器	タブレットでかざすだけで、リアルタイムでビジュアル的に鉄系異物を検出可能な検知器				
(5)地磁気キャンセラー/シミュレータ「パームガウス」	任意の地磁気環境を再現できるコンパクトな磁場シミュレータ				
(6)「センサメダル2」 (ローム株式会社製品)	複数のセンサが人の活動量・動き・向きや物の状態を瞬時にセンシングし、情報端末と連携することができる、ハリエーションウェアラブルデバイス				
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
					
アモルファスワイヤ	ナノテラセンサ	電子コンパス	タブレット型異物検知器	パームガウス	センサメダル2

以上